

今週のメニュー

■トピックス1

◇日本テントシート工業組合連合会青年部会 35周年全国大会
～「テントアワード2021」受賞作品を発表～

■トピックス2

◇キャリア教育教材「おしごと年鑑 2022」に協賛しています

■編集後記

■トピックス1

◇日本テントシート工業組合連合会青年部会 35周年全国大会
～「テントアワード2021」受賞作品を発表～

日本テントシート工業組合連合会（テント工連）青年部会 35周年全国大会が、6月4日（土）、横浜市の横浜産貿ホールマリネリア 1F 展示場で開催されました。会場では、記念セレモニー、日よけをテーマとした展示会（出展企業 12 社）、並びに最近注目を集めているシェードに関する講習会が催されました。引き続き、横浜ローズホテルに会場を移して懇親会が開催され、その中で「テントアワード2021」の受賞作品の発表と授賞式が行われました。

テント工連の主な事業としては、①会員増加の為に組織強化、②教育及び情報の収集・提供活動、③各種ラベル配布事業などがあります。②の関係で、テント工連の下に「青年部会」という組織があり、全国を5つのブロックに分けて、次世代を担う若手が参加して情報共有や勉強会などの活動を行っています。青年部会は、会員の技能向上や広報の一環として全国レベルの活動としてテントアワードを毎年開催し、今回で10回目を迎えました。



シェード講習会の様子

「テントアワード2021」の応募資格は、青年部会会員及び準会員が対象です（現在287名）。応募期間（2021年11月1日～2022年3月31日）中に72作品が集まりました。審査方法は青年部会会員による投票形式で、6部門の応募作品に対して各々投票し、事務局が集計を行って受賞作品が決定しました。以下、主な受賞作品について紹介します。

1) オーニング・装飾部門賞

受賞作品：「夜に輝くファーリングシェード」

受賞者：(株)メリープランニング 三崎嘉恵氏（東京都）

日中は効率よく日陰を作って強い日差しの中で快適に過ごせる空間に、夜はシェードをライトアップさせることで、夜でも明るく過ごせる空間を演出します。悪天候では折りたたむことができ、頑丈で耐久性に優れたファーリングシェードの特徴を活かして、軽量で大掛かりな柱もないデザインを実現することが魅力です。



夜に輝くファーリングシェード



グランピングドームテント

2) 膜構造・屋形テント部門賞

受賞作品：「グランピングドームテント」

受賞者：山口産業(株) 山口大介氏（佐賀県）

昨今人気となっているグランピングドームテント。これは国産のドームテントです。

3) 車輛・船舶部門賞

受賞作品：「車：座席、ドアパネル、ルーフ張り替え」

受賞者：(株)Su-Tou 商店 須藤浩志氏（北海道）

20年以上前の旧車の雰囲気を残すため、経年劣化した座席、ドアパネル、ハードトップ（ルーフ）を全て合成レザーで修復しています。



車：座席、ドアパネル、ルーフ張り替え



駅前巨大提灯オブジェ

4) サイン・看板部門賞

受賞作品：「駅前巨大提灯オブジェ」

受賞者：(株)ヨシテンキャンバス 吉原進太郎氏（長野県）

縦 3m、横 2.1m の光を通す生地で作られた大型で映える提灯です。

5) 便利・アイデア部門賞

受賞作品：「ぎふメディアコスモス シビックプライドプレイス 金華山コクーン※1」

受賞者：(有)三鷹テント 川島伊玖未氏（東京都）

汎用ネットをブース造作の表面材に使用、ネットの伸縮性を生かし切り込みなしで曲線的なフレーム形状に添わせた施工です。



ぎふメディアコスモス シビックプライドプレイス 金華山コクーン

※1)岐阜市の複合文化施設「ぎふメディアコスモス」1階に、地元の観光や歴史を展示したブース「シビックプライドプレイス」が2022年3月に開設。情報端末を覆うようにネットに包まれた2つのドーム形状の空間「コクーン」を配置している。



どこでも担架（まるめ〜る）

6) 防災・アイデア部門賞

受賞作品：「どこでも担架（まるめ〜る）」

受賞者：(株)四国中央テント 篠原博之氏（香川県）

テントシート生地を用いた軽量でコンパクトな担架です。防水で汚れが落ちやすい特徴があります。

最近はおニングやシェードなど日よけを目的とした分野の応募が増えてきており、市場のニーズを反映している点が今回の大きな特徴と言えます。この分野はデザイン性だけでなく遮熱によるカーボンニュートラルへの貢献が期待されています。これからもアワード等青年部会の活動を通じて、業界の活性化と市場の発展につながることを期待しています。

■トピックス2

◇キャリア教育教材「おしごと年鑑 2022」に協賛しています

塩ビ工業・環境協会（VEC）は、児童・生徒向けに企業や団体の仕事を分かりやすく解説したキャリア教育教材「おしごと年鑑 2022」（2022年6月14日発行、75,000部）に、昨年に引き続き協賛しています。VECのページは「街のいろんなところで、塩ビが使われているってホント？」というタイトルで、身近な暮らしの中で幅広く使用されている塩ビ（ポリ塩化ビニル）製品について紹介しています。後半のSDGs貢献のコーナーでは、塩ビの特性を活かしたものづくりで環境課題の解決に貢献（塩ビパイプで無電柱化に貢献）を紹介しています。

「おしごと年鑑」とは、朝日新聞社によるキャリア教育支援プロジェクト「おしごとはくぶつかん」の一環として、全国の小・中学校（約3万校）や世界各地の日本人学校、教職員や教育委員会などに寄贈されている教材です。2016年に創刊し、今回で7年目になります。VECは2020年より協賛し今年で3年目です。



おしごと年鑑 2022（表紙）

文部科学省が推進しているキャリア教育は、「一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てることを通して、キャリア発達を促す教育」と定義されています。子どもたちが社会生活の中で自らの役割、働くこと、夢を持つことの大切さの理解、興味・関心の幅の拡大、自ら社会人・職業人として自立するために必要な

能力や態度、意欲を形成・向上することを目指しています。具体的な活動としては、職場体験やインターンシップなどが行われており、民間企業においても工場見学、職場訪問、出前講座、会社説明会などの取り組みが進められています。

「おしごと年鑑 2022」は、協賛企業・団体が 114 社で、116 テーマから成っています。本書は、①「身近な生活につながるお仕事」②「食べたり飲んだりに関わるお仕事」③「社会の土台を支えるお仕事」④「未来を生み出す科学技術のお仕事」⑤「知る」「学ぶ」「楽しむ」をかなえるお仕事の5つの分野に分かれています。後半には、「探検！学べるウェブサイト」「会社ってなんだろう？」「SDGs ってなに？」などが掲載されており調べ学習にも役立ちます。子どもたちが身近な質問や様々な仕事を調べたり、社会について調べたりすることに役立つように学習用の冊子として、さまざまな分野の仕事を豊富な図版とかわいいイラスト、わかりやすい文章で楽しく学べるようになっています。



おしごと年鑑 2022/VEC のページ

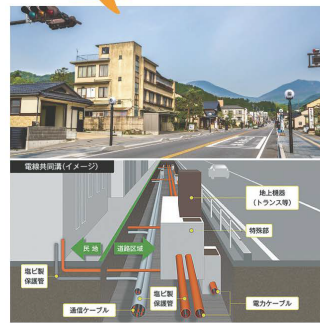
VEC のページは、「未来を生み出す科学技術のお仕事」の分野において、『街のいろんなところで、塩ビが使われているってホント?』というタイトルで、「化学に関する仕事」「インフラを支える素材の仕事」「環境にやさしい仕事」として掲載しています (222、223 ページ)。塩ビは水道・下水道管、樹脂窓、壁紙、自動車用シート、生活用品など身近で便利な素材、丈夫で長持ち・リサイクルしやすい素材、抗ウイルス加工製品など衛生的で安全な暮らしを守る素材として社会に貢献していることを紹介しています。

<https://www.vec.gr.jp/lib/lib3.html>

PVCの特性を社会に生かす

身近な塩ビ製パイプで無電柱化に貢献！

PVC（ポリ塩化ビニル）製パイプは、軽量で、強度が高く、安価で耐久性に優れるなど多くの特長を備えています。塩ビ製パイプは水道管や下水道管として普及していますが、電力・通信ケーブル保護管としても利用されており、無電柱化（電力・通信ケーブルの地中埋設化）に貢献しています。無電柱化は、地震時の電柱倒壊による道路通行障害や、通信線・電力線の断線などによるライフラインの分断を防ぎます。安全な歩行空間の確保、都市景観作りにも貢献しています。



街木が倒壊し、歩行者や車両が危険にさらされる。電柱や電力線が倒壊し、歩行者や車両が危険にさらされる。電柱や電力線が倒壊し、歩行者や車両が危険にさらされる。電柱や電力線が倒壊し、歩行者や車両が危険にさらされる。

SDGs/VEC 無電柱化に貢献

また、「SDGs ってなに？」のコーナーでは、今回更新し「PVCの特性を社会に生かす『身近な塩ビ製パイプで無電柱化に貢献！』（292 ページ）を掲載しています。塩ビパイプは電力ケーブル及び通信ケーブルの保護管として利用し地中に埋設することにより、災害時のライフライン分断防止、安全な歩行空間、都市景観作りに貢献します。

また、「おしごとほくぶつかん」のWebサイトには「おしごと年鑑」の各テーマのWeb版が掲載されています。VECのサイトも以下のURLからご覧になれます。2022年Web版は今年9月に更新される予定です。是非ご覧ください。

<https://oshihaku.jp/nenkan/page/14376963>



編集後記

PVC Award 2021（生活を豊かにするPVC製品）の展示会を開催します。

会期：2022年7月1日（金）～10日（日）

開場：11:00～20:00（最終日閉館 18:00）

会場：GOOD DESIGN Marunouchi（東京都千代田区丸の内 3-4-1 新国際ビル 1F）

皆様のご来場をお待ちしております。

<http://www.pvc-award.com/>

（PVC Award 事務局）

関連リンク

- [メールマガジン登録](#)
- [メールマガジン解除](#)

※本メールマガジン上の文書・画像等の無断使用・転載を禁止します。



■東京都中央区新川 1-4-1

■TEL 03-3297-5601 ■FAX 03-3297-5783

■URL <https://www.vec.gr.jp> ■E-MAIL info@vec.gr.jp
